

事務局

専務理事 久田 侑司
事務局長 大村 猛
副事務局長 橋爪 杉太

《基本方針》

MAK・JCの誇り高き先輩方は、伝統を大切にしつつ急激に変化する時代や地域の新たな可能性に気づき、明るい豊かな社会の実現に向けて歩んで来られました。そこで事務局は、メンバー一人ひとりが目標を掲げ、個々のカラーを活かして役割を成し遂げ日々成長していくうえで、時代に即した組織運営が円滑に運ぶような環境を作る必要があります。

まずは、本年度の取り組みとして参加率向上のために、委員会全体で分散して粘り強く声掛けを行い、同時にSNSを活用し事業や会議の情報を共有することで、全メンバーが率先して事業へ参加したくなる環境に仕上げます。そして、今年度のMAK・JCが掲げるスローガンや各委員長の事業に対する想いを、シニアクラブだけでなく地域を担う行政や各諸団体へ広げるために、合同新年会を開催し互いが気軽に協力し合える関係作りを目指します。また、市民や団体に我々の運動や事業を認識してもらうために、ホームページやSNSにて事業の進捗や現状をアピールし、より地域にMAK・JCという存在を根付かせていきます。

事務局は理事長が掲げる「成長の種を蒔こう」というスローガンに向けて、メンバー一人ひとりが成長するとともに、組織としても社会への影響力を高め、来たる55周年に向けMAK・JC一丸となって日々進化し続ける組織運営を実現します。

《運営方針》

1. 新年会を実施します。
2. 理事会・総会議事録を作成します。
3. 総会・例会・理事会の設営をします。
4. ホームページ及びSNSの更新管理をします。
5. ホームページに新たなコンテンツを追加します。
6. 公益会計基準に則った財務管理を行います。
7. MAK・JC内交流会を開催します。
8. 2025年度 MAK・JC卒業式兼大懇親会開催を実施します。

《事業計画》

1. 現役・シニアクラブ合同新年会の開催（1月事業）

《事業予算》

1. 現役・シニアクラブ合同新年会	30,000円
合 計	30,000円